

ホリゾンリンク株式会社



プレイ残存率が通常の300%のスマホゲーム

「魔女戦争（仮）」日本に今夏展開

ホリゾンリンク株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：田中 進）は、2014年3月28日に有限公司 GameFox（本社 中華人民共和国 上海 CEO 環 浩）とスマートフォン向けゲーム「魔女戦争（仮）」の日本における独占ライセンス契約に合意し、同日現地において調印式並びに記者会見を行いました。

■ホリゾンリンクについて

スマートフォンゲームの業界ではどれだけゲームを続けてプレイするかが成功の鍵と言われています。通常残存率が7日間で10%が成功だと言われ、「魔女戦争（仮）」は通常の3倍の35%と、かなり高い数字となっています。

ホリゾンリンクは、これまでも中国や台湾のゲームを日本市場に対して展開しており、iosのランキングで1位※1になるなど数々の成功を収めてきました。また、日本で制作したゲームを中国市場において提供してきました。競争の激しい中国において、ゲーム開発は急激に進化していますが、ユーザーに対する細かな気配りができる運営ノウハウは、他のサービス業と同じように、日本が先行しています。ホリゾンリンクは、ゲーム運営のプロフェッショナル集団であり、この領域においてアジア各国の企業から高い評価を得ています。

※1 2013年5月17日（金）「App Store」の無料アプリランキングにて1位を獲得。

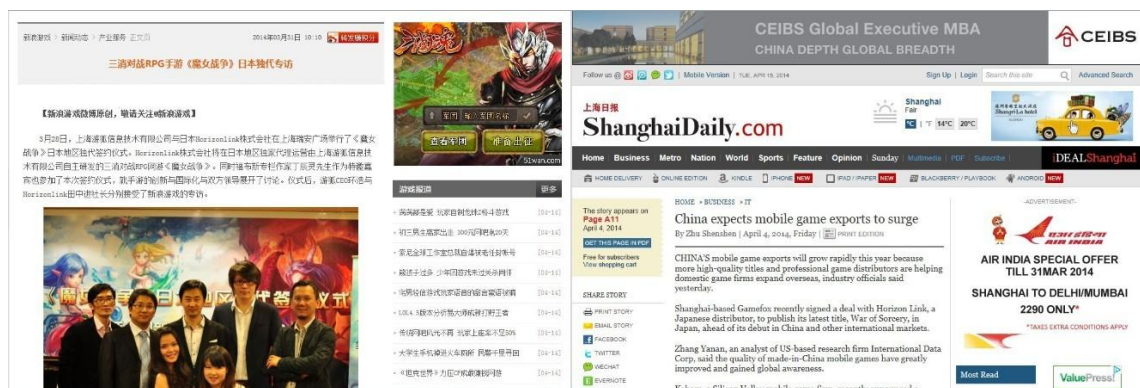
■飽きられず長く楽しめるゲームが成功の秘訣

式典では GameFox CEO の環 浩氏、ホリゾンリンク株式会社代表取締役社長 田中 進が参加し、それぞれ以下のようなコメントを発表しました。

今回の調印式には「ShanghaiDaily（英語紙）」、「games.sina」、「sohu」、「youxichaguan」などといった、中国のエンターテインメント系メディアが列席し、大きな記事として紹介されました。



中国メディア



中国メディア「games.sina」（左）「ShanghaiDaily」（右）での掲載スクリーンショット

「中国のユーザーは日本のユーザーよりも“飽きる”のが早いので、日本で大人気のパズルゲームは、すでに飽きられはじめている」～有限公司 GameFox（本社 中華人民共和国 上海）CEO の環 浩氏「魔女戦争(仮)」は、中国の大手ゲーム配信プラットフォームの「91」でテスト運用したところ、7日間で35%の残存率という、通常よりかなり高い数字となっています。

「ゲームを楽しむという気持ちに国境はない。有限公司 GameFox（本社 中華人民共和国 上海）のような優秀なゲーム企業の作品を、もっと多くの人たちにプレイしてもらいたい」～ホリゾンリンク 田中 社長がコメントしていました。



GameFox CEO 環 浩氏（中）、ホリゾンリンク株式会社 田中 進社長（右）

■カード×パズル×RPG「魔女戦争(仮)」について

カード、パズル、RPG の各要素組み合わせて制作された新感覚のゲームアプリです。プレイヤーは宝石(パズル)を動かして同じ色の宝石を消すことで、魔法エネルギーを貯め、その魔法エネルギーを使ってスキルを発動し、攻撃していきます。またカードを集めて最強リトル育成することで自分なりのパーティーにカスタマイズすることができます。従来のカードゲームとは異なり、キャラクターの育成ができ、臨機応変に戦略を組み立てていくタイプのため、プレイヤー間との対戦において熱いバトルがオンラインや、オフラインで楽しめます。

【アプリ概要】

タイトル：魔女戦争(仮)

ジャンル：カード×パズル×RPG

価格：無料(一部アプリ内アイテム課金)

対応 OS：iOS / Android

リリース予定日：2014 年夏



■会社概要

ホリゾンリンク株式会社

〒104-0032

中央区八丁堀 3-6-1 京橋長岡ビル 6F

主な事業内容：オンラインゲームの企画・開発・運営

<本リリースに関するお問い合わせ先>

広報担当：江崎

E-mail: ezaki@horizonlink.co.jp

Tel: 050-6861-9641